

第6節 村債と債務負担行為

1. 村債

(1) 概況

各会計における長期債の未償還残高は次のとおりです。

一般会計については、償還元金に対して平成26年度の発行額が少なく、未償還残高が1億1,319万2千円減少しました。

下水道事業(公共下水道・農業集落排水)の発行は、資本費平準化債となっています。

村債の概況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

会計区分	平成26年度末 未償還残高	平成27年度		平成27年度末 未償還残高
		発行額	償還元金	
一般会計	4,959,667	618,500	562,581	5,015,586
関川診療所特別会計	43,746	0	4,963	38,783
簡易水道特別会計	70,359	0	4,767	65,592
村有温泉特別会計	0	21,300	0	21,300
宅地等造成事業特別会計	4,030	0	2,003	2,027
公共下水道事業特別会計	3,643,856	119,600	289,348	3,474,108
農業集落排水事業特別会計	962,360	14,000	63,987	912,373
上水道事業特別会計	943,669	0	54,976	888,693
合計	10,627,687	773,400	982,625	10,418,462

※一般会計は、地方産業育成資金県貸付金20,000千円を含み、特別会計に係る過疎、辺地債借入は含まない。

(単位:千円)

会計区分	平成27年度末 未償還残高	交付税算入のある ものの残高			%	
		3.0%以下	5.0%以下	8.0%以下		
一般会計	5,015,586	5,011,836	3,650	100	4,863,150	97.0
関川診療所特別会計	38,783	38,783	0	0	38,783	100.0
簡易水道特別会計	65,592	65,592	0	0	65,592	100.0
村有温泉特別会計	21,300	0	0	0	21,300	100.0
宅地等造成事業特別会計	2,027	2,027	0	0	2,027	100.0
公共下水道事業特別会計	3,474,108	3,474,108	0	0	3,474,108	100.0
農業集落排水事業特別会計	912,373	912,373	0	0	912,373	100.0
上水道事業特別会計	888,693	635,399	253,294	0	0	0.0
合計	10,418,462	10,140,118	256,944	100	9,377,333	90.0

2. 債務負担行為

当年度までに議決された債務負担行為は下表のとおりです。

「3. その他」の主なものは、(社)村上岩船福祉会の福祉施設整備に伴う元利償還金補助、若者共同住宅賃借料です。

債務負担行為目的別内訳

(単位:千円)

区分	債務負担行為限度額	28年度以降支出予定額	主な内容
1 物件購入等	土地の購入等	0	0
	建物の購入	0	0
	製造・工事請負	0	0
2 債務保証・損失補償	0	0	
3 その他	417,656	273,616	(1)台風被害等復旧支援資金利子補給 (2)共同住宅施設リース料
合計	417,656	273,616	

第7節 予算執行と資金管理

1. 予算執行状況

公営企業を除く各会計の執行状況(決算額に対する割合)は、次表のとおりです。額が大きい村債や国県補助金などは出納整理期間中の収入となることから、支出額が収入額を上回るときは、当座貸越及び基金の繰替運用で対応しています。

予算の執行状況

(単位:千円、%)

区 分		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	出納整理期間	合 計	
一般 会計	歳入	期間中収入額	1,711,254	935,978	970,146	1,039,009	465,337	5,121,724
		執行率(%)	33.4	18.3	18.9	20.3	9.1	100.0
	歳出	期間中支出額	924,773	1,184,631	1,315,995	1,081,467	474,222	4,981,088
		執行率(%)	18.6	23.8	26.4	21.7	9.5	100.0
特別 会計	歳入	期間中収入額	406,446	572,107	677,361	633,674	168,808	2,458,396
		執行率(%)	16.5	23.3	27.6	25.8	6.9	100.0
	歳出	期間中支出額	326,263	680,536	448,740	686,926	165,718	2,308,183
		執行率(%)	14.1	29.5	19.4	29.8	7.2	100.0

2. 資金の運用と借入れ状況

計画的な予算執行に努め資金効果を高める必要がありますが、工事等の進捗状況の変動で計画どおりに行かないのが実態です。

村では、昭和58年に、県内では新潟県、新潟市に次いで3番目に指定金融機関の村上信用金庫と当座貸越契約を締結し、効率的な資金確保に努めています。

また、基金の歳計現金運用も行っており、資金の調達及び基金運用の両面で効率的な運用に努めています。

一時借入金の状況

(単位:千円)

現在日	借入残高	左の内訳			備 考
		証書借入	当座貸越	基金の繰替運用	
平成27年4月30日	0	0	0	0	【議決借入限度額】 ①一般会計 5億円 ②国民健康保険事業会計 2千万円 ③公共下水道事業会計 1千万円 ④水道事業会計 1千万円 【当座貸越限度額】 3億円 【指定金融機関】 村上信用金庫関川支店
5月31日	0	0	0	0	
6月30日	0	0	0	0	
7月31日	0	0	0	0	
8月31日	0	0	0	0	
9月30日	50,188	0	50,188	0	
10月31日	0	0	0	0	
11月30日	0	0	0	0	
12月31日	0	0	0	0	
平成28年1月31日	0	0	0	0	
2月29日	0	0	0	0	
3月31日	200,000	0	0	200,000	
4月30日	0	0	0	0	
支払利息	一般会計	0	5	169	
	公共下水道会計	0	0	0	
	農業集落排水会計	0	0	0	
	合 計	0	5	169	